

宮崎県中央保健所

施設の概要

■施設長	藤崎 淳一郎
■所在地	宮崎市霧島 1-1-2
■TEL	0985-28-2111
■研修実施責任者	藤崎 淳一郎
■病床数	- 床
■年間入院患者実数	-
■一日平均外来患者数	-



研修受入診療科

地域医療（選択）

研修施設の特徴

昭和19年10月に発足した県型保健所で、現在の主な業務管轄区域は国富町・綾町ですが、一部は宮崎市・高鍋・日南保健所管内も広域的に担当しています。

地域の健康水準の保持・向上を目的に、医師・保健師・薬剤師・獣医師・栄養士・事務職など多職種で、保健・衛生・環境に関する業務を行っています。

また、市町村への技術的支援、健康危機管理の

拠点、各種協議会設置など地域のコーディネーターの役割も担っています。

【保健所の主な業務】

医療施設・介護保険施設の許認可・指導、原爆被爆者援護事業、厚生統計調査、精神保健、結核・感染症、歯科保健、母子保健、禁煙対策、食品衛生、生活衛生、動物管理、環境保全、薬務、廃棄物処理、水道などに関すること。

研修症例の特徴

公衆衛生という観点から、国や地方の対策や方針、それに基づいた事業や業務を知ること、医療との関わり、医師の役割や義務を理解することを目的に幅広い内容にしています。

医療監視への同行、緊急事例の調査への同行、

健康教育として資料作成や発表、各種協議に加わるなど実践的な研修も行います。

また、保健所だけでなく関連する施設等にも協力を得て、健診や介護保険認定調査などの市町村事業の見学、地域の施設見学も予定しています。

研修指導医および指導体制の特徴

公衆衛生医師の役割、健康危機管理の指導は研修責任者（医師）が行いますが、各業務は担当者も説明を行います。

同時期2名までの受入で、ほぼマンツーマンで

質問しやすい体制をとっています。

また、健康教育の指導や興味があることについて自分で補足できるように時間の調整や相談体制に配慮しています。

指導医・先輩医師からのメッセージ

県民の健康を守るために、疾病予防、健康増進、食の安全、環境対策等幅広い活動を行っています。

院外に飛び出して、多くの人々に働きかけてみませんか。